

◆「川の国 埼玉」の新名水◆

水環境保全の一層の推進を図ることを目的として、環境省は平成20年6月に「平成の名水百選」を選定しました。本県からは一挙に4か所が選ばれました。いずれの名水も、地域の生活に溶け込んでいる清澄な水環境で、地域住民等により主体的で持続的な保全活動が行われています。

1 元荒川ムサトミヨ生息地(熊谷市)

種別：河川

所在地：熊谷市久下2151番地先から同2064番地先までの水路
(熊谷市ムサトミヨ保護センターから下流400mの区間)

特徴：熊谷市ムサトミヨ保護センター及び民間養鱒場が汲み上げる地下水を水源とし、現在ではこの地域にだけ、絶滅危惧種に指定されているムサトミヨ(県の魚)が生息しています。

2 武甲山伏流水(秩父市)

種別：地下水

所在地：秩父市宮側町21番27号ほか

特徴：武甲山伏流水は、一般家庭の生活用水、神社の池、清酒の製造などに利用され、地域の伝統や文化に重要な役割を果たしています。

3 妙音沢(新座市)

種別：河川

所在地：新座市栄1丁目11番地

特徴：新座市南部黒目川沿いの雑木林内にある大沢・小沢という2つの沢から豊富に湧き出ており、近年の黒目川の水質改善に寄与しています。

4 毘沙門水(小鹿野町)

種別：湧水

所在地：秩父郡小鹿野町藤倉字田端

特徴：小鹿野町の白石山(別名：毘沙門山)の麓から水量豊富に湧き出ており、古くから地元の人々に利用されてきました。

～ 埼玉県では、都市と田園の魅力を合わせ持つ「住みやすく環境にやさしいゆとりの田園都市埼玉」の実現を目指して、「みどりと川の再生」に取り組んでいます。～



Ⅲ 学 校

項 目	データ	全国順位
(小学校)		
学校数	829校	8
児童数	400,306人	5
教員1人当たりの児童数	20.3人	1
不登校児童数	1,240人	5
(中学校)		
学校数	448校	5
生徒数	196,860人	5
教員1人当たりの生徒数	16.8人	1
不登校生徒数	6,218人	5
(高校)		
学校数	206校	7
生徒数	170,961人	5
教員1人当たりの生徒数	15.5人	4
大学等進学率	55.1%	13
就職率	14.9%	41
(大学・その他)		
大学数	28校	8
短期大学数	15校	9
特別支援学校数	40校	6

～本編より抜粋～



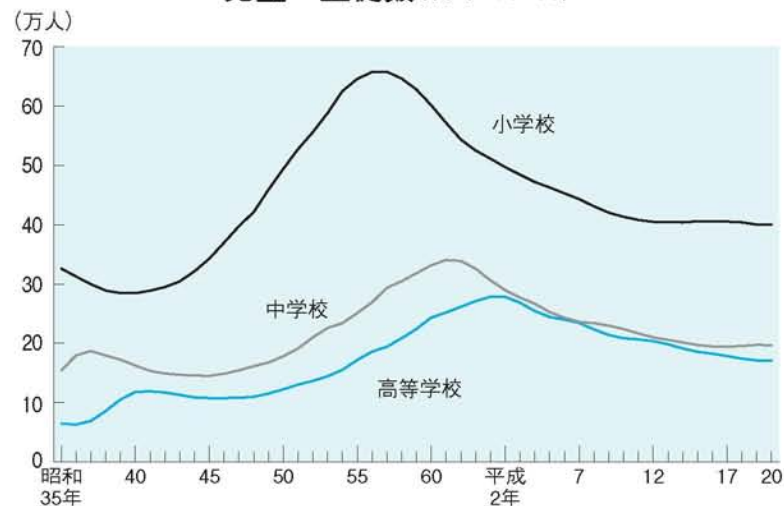
24 小学校

単 位	*1 学校数		*2 児童数		*3 教員1人当たりの児童数		*4 在学者1人当たり経費(総額)	
	校	順位	人	順位	人	順位	円	順位
全 国	22 476		7 121 781		17.0		889 404	
北海道	1 307	2	283 111	9	14.3	37	1 009 836	13
青森県	366	26	78 983	31	14.0	40	966 107	17
岩手県	422	21	74 645	32	13.4	42	1 021 388	10
宮城県	457	16	130 933	15	15.9	23	975 537	16
秋田県	266	37	55 738	40	13.9	41	1 071 709	5
山形県	344	31	65 429	36	14.1	38	1 076 673	4
福島県	534	15	121 840	18	15.2	27	891 158	28
茨城県	574	12	171 387	11	16.6	16	843 727	36
栃木県	408	22	113 957	20	16.3	17	894 090	27
群馬県	345	30	118 590	19	17.0	11	818 011	39
埼玉県	829	8	400 306	5	20.3	1	737 280	47
千葉県	859	6	338 356	6	18.6	7	790 810	44
東京都	1 375	1	592 736	1	19.2	4	1 019 211	12
神奈川県	895	5	487 544	3	20.2	2	789 511	45
新潟県	561	13	132 111	14	14.8	32	1 032 843	8
富山県	206	44	61 135	37	16.7	15	930 738	21
石川県	233	40	67 807	33	16.1	21	928 965	23
福井県	214	43	48 274	43	14.9	31	1 003 913	14
山梨県	215	42	50 934	42	15.1	28	1 030 236	9
長野県	395	24	127 126	16	16.3	17	856 721	35
岐阜県	385	25	124 926	17	16.8	14	834 469	37
静岡県	539	14	215 325	10	18.8	6	792 944	43
愛知県	990	4	440 536	4	19.3	3	798 020	42
三重県	432	19	108 596	22	15.1	28	936 229	20
滋賀県	236	39	87 220	26	16.9	13	886 312	30
京都府	445	18	141 953	13	16.3	17	964 209	18
大阪府	1 042	3	502 941	2	19.1	5	830 664	38
兵庫県	832	7	327 124	7	17.6	10	910 870	25
奈良県	224	41	80 551	29	16.3	17	869 517	33
和歌山県	299	32	58 259	38	14.4	36	1 067 474	6
鳥取県	162	47	33 339	47	12.8	44	1 119 789	3
島根県	253	38	39 645	46	11.4	47	1 276 757	1
岡山県	432	19	113 373	21	15.8	24	888 893	29
広島県	588	11	163 318	12	17.0	11	949 032	19
山口県	354	28	79 312	30	15.0	30	915 341	24
徳島県	272	36	42 629	44	12.9	43	1 051 615	7
香川県	200	45	57 520	39	16.0	22	875 607	32
愛媛県	358	27	80 600	28	14.5	35	866 944	34
高知県	298	33	40 739	45	11.6	46	1 150 326	2
福岡県	776	9	285 231	8	18.3	8	804 548	40
佐賀県	192	46	53 026	41	15.8	24	882 160	31
長崎県	406	23	84 919	27	14.7	33	929 697	22
熊本県	446	17	105 391	23	14.7	33	907 562	26
大分県	348	29	66 321	35	14.1	38	981 858	15
宮崎県	274	35	67 783	34	15.7	26	799 078	41
鹿児島県	603	10	98 282	25	12.6	45	1 019 521	11
沖縄県	285	34	101 980	24	17.9	9	756 706	46

資料出所：*1~3
 「学校基本調査報告書」文部科学省
 時点(周期)：平成20年5月1日(毎年)

*4「地方教育費調査報告書」文部科学省
 平成18年度

児童・生徒数(各年5月1日)



注)昭和45年度以前は、国立を含まない数。
 資料：「埼玉県学校基本調査報告書」県統計課

小学校の児童数3年ぶりに増加

「学校基本調査」によると、平成20年5月1日現在の小学校数は前年より1校減少して、829校(国立1校、公立823校、私立5校)でした。

児童数は400,306人(男子204,790人、女子195,516人)で、前年より56人増加しました。

教員数(本務者)は19,740人で、前年より79人増加しました。このうち女子教員は12,665人で前年より56人増加しましたが、全体の64.2%を占めています。

また、教員1人当たりの児童数は20.3人で、全国第1位でした。

「地方教育費調査」によると、平成18年度における小学生1人当たり地方公共団体が支出した経費(総額)は737,280円でした。

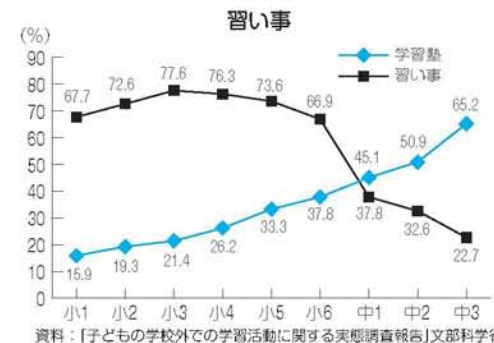
教員1人当たりの児童数、生徒数 児童数(又は生徒数)÷教員数(本務者)

～小中学生は大忙し～

日本の小中学生の通塾率は、学年が上がるにつれ増加し、中学2年で50%を超え中学3年では65.2%です。ならいごとは、小学生では、各学年とも3人に2人以上が実施しています。



おしえてコバトン



資料：「子どもの学校外での学習活動に関する実態調査報告書」文部科学省

25 中学校

単 位	*1 学校数		*2 生徒数		*3 教員1人当たりの生徒数		*4 在学者1人当たり経費(総額)	
	校	順位	人	順位	人	順位	円	順位
全 国	10 915		3 592 378		14.4		1 033 857	
北海道	687	2	150 790	8	12.0	41	1 119 765	11
青森県	175	27	43 348	27	12.6	34	1 088 488	15
岩手県	196	21	40 386	30	12.1	39	1 122 379	10
宮城県	228	16	66 632	15	13.6	21	1 057 086	18
秋田県	134	35	31 299	37	12.6	34	1 167 682	6
山形県	130	36	35 287	34	13.1	29	1 027 353	25
福島県	247	13	64 674	17	13.1	29	1 037 070	23
茨城県	243	15	87 834	11	14.1	15	990 297	37
栃木県	179	26	58 332	20	13.7	20	1 000 916	31
群馬県	180	25	59 269	19	14.5	11	990 009	38
埼玉県	448	5	196 860	5	16.8	1	900 687	47
千葉県	408	7	163 068	6	15.6	7	1 005 119	29
東京都	822	1	307 538	1	16.6	3	1 337 903	3
神奈川県	479	4	228 120	3	16.4	4	948 151	42
新潟県	244	14	69 161	14	13.3	27	1 115 647	12
富山県	86	46	30 443	39	14.4	13	1 035 350	24
石川県	105	40	33 894	36	14.5	11	1 044 985	20
福井県	87	44	25 059	43	12.9	31	996 612	34
山梨県	104	41	27 261	42	13.4	25	1 150 148	8
長野県	202	19	64 920	16	13.5	23	1 020 921	27
岐阜県	200	20	62 598	18	14.2	14	955 175	41
静岡県	292	10	108 805	10	16.0	5	921 249	45
愛知県	438	6	212 833	4	16.8	1	921 447	44
三重県	187	23	54 696	23	13.4	25	991 671	36
滋賀県	107	39	41 958	28	14.1	15	964 498	40
京都府	204	18	70 859	13	13.8	19	1 129 971	9
大阪府	530	3	243 533	2	15.7	6	948 025	43
兵庫県	400	8	159 650	7	15.1	9	1 040 062	22
奈良県	119	37	41 879	29	13.9	17	996 805	33
和歌山県	145	33	30 788	38	12.1	39	1 174 972	4
鳥取県	64	47	17 582	47	11.9	43	1 111 203	13
島根県	108	38	21 238	46	10.8	46	1 362 674	2
岡山県	175	27	56 400	21	13.6	21	991 948	35
広島県	286	11	82 669	12	14.8	10	1 046 273	19
山口県	184	24	40 353	31	12.0	41	1 156 368	7
徳島県	98	43	22 192	44	11.3	44	1 172 871	5
香川県	87	44	27 999	41	13.3	27	1 042 220	21
愛媛県	148	30	40 195	32	12.7	33	1 075 557	17
高知県	139	34	21 738	45	9.4	47	1 532 695	1
福岡県	379	9	143 925	9	15.2	8	916 987	46
佐賀県	103	42	28 171	40	12.9	31	998 006	32
長崎県	212	17	46 008	26	12.5	37	1 021 919	26
熊本県	191	22	55 995	22	13.5	23	1 003 001	30
大分県	148	30	34 604	35	12.6	34	1 094 112	14
宮崎県	147	32	36 022	33	12.3	38	980 324	39
鹿児島県	277	12	53 878	24	11.3	44	1 085 397	16
沖縄県	163	29	51 635	25	13.9	17	1 005 769	28

資料出所：*1~3
 「学校基本調査報告書」文部科学省
 時点(周期)：平成20年5月1日(毎年)

*4「地方教育費調査報告書」文部科学省
 平成18年度

児童・生徒1人当たりの教育費



資料：「地方教育費調査報告書」文部科学省

中学校の生徒数3年ぶりに減少

「学校基本調査」によると、平成20年5月1日現在の中学校数は448校(国立1校、公立426校、私立21校)で、前年より3校(私立)減少しました。

生徒数は196,860人(男子101,733人、女子95,127人)で前年より461人減少しました。

教員数(本務者)は11,709人で、前年より37人減少しました。このうち女子教員は、前年より9人増加の4,551人で、全体の38.9%を占めています。

また、教員1人当たりの生徒数は16.8人で、全国第1位でした。

平成20年3月の中学校卒業生数は64,688人で、平成元年3月以来18年ぶりに増加に転じた前年より1,079人減少しました。

高等学校等進学率は98.0%

進学状況を見ると、高等学校等進学者(就職進学者を含む)は63,381人で前年より981人減少しましたが、進学率は98.0%で前年より0.1ポイント増加しました。

就職状況を見ると、就職者(就職進学者を含む)は489人で前年より71人減少し、就職率は0.8%で前年より0.1ポイント減少しました。

「地方教育費調査」によると、平成18年度に中学生1人当たり地方公共団体が支出した経費(総額)は900,687円でした。

～気になるう学習塾の月謝～

学習塾の平均月謝(平成19年11月中)は、小学校低学年で平均11,988円、高学年は18,472円となり、中学生全体で平均26,064円でした。

学習塾から帰宅する時刻は、小中全体では22時以降が23.0%、21時台が20.0%と多く、学年が上がるにつれて帰宅時間も遅くなっています。

資料：「子どもの学校外での学習活動に関する実態調査報告」文部科学省



おしえてコバトン

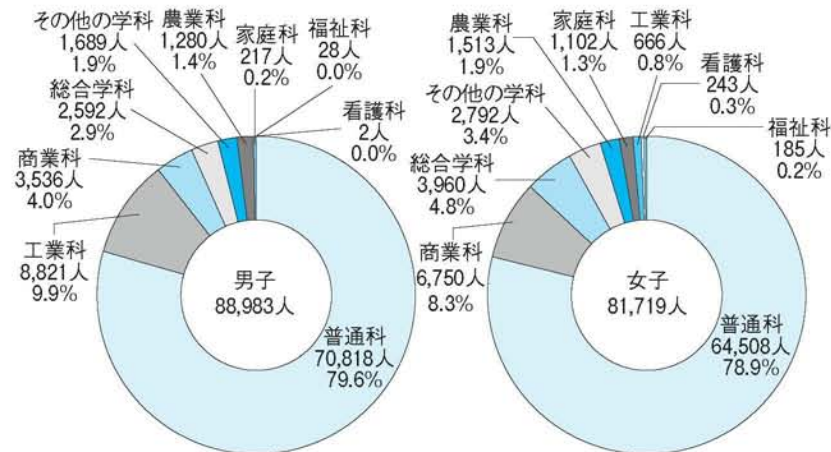
26 高等学校

単 位	*1 学校数		*2 生徒数		*3 教員1人当たりの生徒数		*4 在学者1人当たり経費 全日制課程(総額)	
	校	順位	人	順位	人	順位	円	順位
全 国	5 243		3 367 489		14.0		1 168 993	
北海道	321	2	148 535	6	12.6	34	1 291 815	6
青森県	88	21	42 344	27	12.4	37	1 312 000	5
岩手県	88	21	40 997	28	12.5	36	1 323 775	3
宮城県	109	15	65 535	15	13.5	16	1 231 480	11
秋田県	63	32	30 829	37	11.9	41	1 146 166	26
山形県	68	31	35 904	33	12.7	30	1 172 895	23
福島県	115	13	63 396	16	13.2	23	1 196 542	19
茨城県	132	12	82 462	11	13.5	16	1 104 618	30
栃木県	81	27	57 701	18	14.3	9	1 041 281	42
群馬県	83	24	53 817	22	13.7	12	1 138 166	27
埼玉県	206	7	170 961	5	15.5	4	1 056 895	40
千葉県	189	8	145 308	7	15.2	6	1 007 611	46
東京都	447	1	306 661	1	16.6	1	1 466 900	1
神奈川県	240	4	190 016	3	15.4	5	1 199 273	18
新潟県	108	16	67 591	14	13.7	12	1 097 992	31
富山県	58	35	28 379	39	12.2	39	1 220 168	14
石川県	62	34	32 352	36	12.6	34	1 179 503	21
福井県	39	46	23 991	43	12.9	26	1 111 983	28
山梨県	45	43	27 501	41	13.3	21	1 081 964	35
長野県	111	14	60 940	17	13.0	25	1 075 231	36
岐阜県	82	25	57 680	19	13.7	12	1 110 565	29
静岡県	146	10	102 365	10	14.2	10	1 097 035	33
愛知県	222	5	187 252	4	15.6	2	1 060 386	39
三重県	78	28	51 905	24	13.5	16	1 067 577	37
滋賀県	58	35	38 431	30	13.7	12	1 023 229	45
京都府	106	17	70 789	13	13.5	16	1 218 101	16
大阪府	274	3	219 345	2	14.8	7	1 259 046	9
兵庫県	221	6	144 169	8	13.9	11	1 190 353	20
奈良県	56	38	38 237	31	14.4	8	1 063 114	38
和歌山県	56	38	30 674	38	12.7	30	1 055 094	41
鳥取県	31	47	17 698	47	11.6	45	1 220 198	13
島根県	51	40	20 922	46	11.2	46	1 223 727	12
岡山県	92	20	55 315	20	13.3	21	1 093 151	34
広島県	137	11	75 850	12	13.4	20	1 234 976	10
山口県	94	19	37 106	32	11.8	42	1 281 021	7
徳島県	44	45	21 762	44	11.8	42	1 216 953	17
香川県	45	43	26 644	42	12.0	40	1 160 960	25
愛媛県	72	29	38 584	29	12.7	30	962 965	47
高知県	49	41	21 506	45	10.0	47	1 454 474	2
福岡県	172	9	134 734	9	15.6	2	1 097 850	32
佐賀県	46	42	27 843	40	12.7	30	1 036 370	43
長崎県	82	25	45 885	26	12.8	28	1 266 159	8
熊本県	85	23	53 461	23	13.2	23	1 171 841	24
大分県	63	32	34 426	35	12.4	37	1 218 116	15
宮崎県	58	35	35 054	34	12.8	28	1 029 706	44
鹿児島県	101	18	55 176	21	11.7	44	1 319 826	4
沖縄県	69	30	49 456	25	12.9	26	1 179 366	22

資料出所：*1~3
 「学校基本調査報告書」文部科学省
 時点(周期)：平成20年5月1日(毎年)

*4「地方教育費調査報告書」文部科学省
 平成18年度

学科別生徒数(本科)構成比(平成20年5月1日)



資料：「学校基本調査報告書」文部科学省

高等学校の生徒数19年連続で減少

「学校基本調査」によると、平成20年5月1日現在の高等学校数は206校(国立1校、公立158校、私立47校)で、前年より2校(公立)減少しました。課程別では、全日制が174校、定時制が4校、併置が28校となっています。

生徒数(専攻科含む)は170,961人(男子89,046人、女子81,915人)で、前年より224人減少しました。課程別生徒数は、全日制165,809人、定時制5,152人でした。

生徒数から専攻科の生徒を差し引いた本科の生徒数は170,702人で、これを学科別にみると、普通科が135,326人で全体の79.3%を占め最も多く、次いで商業科が10,286人で同6.0%、工業科が9,487人で同5.6%などとなっています。

教員数(本務者)は11,053人で、前年より123人減少しました。男女別にみると男子教員が8,104人(全体の73.3%)、女子教員は2,949人(同26.7%)でした。

また、教員1人当たりの生徒数は15.5人で、全国第4位でした。「地方教育費調査」によると、平成18年度に全日制課程の高校生1人当たり地方公共団体が支出した経費(総額)は、1,056,895円でした。

~彩夏到来 08 埼玉総体 大成功!~

本県で初めて開催された平成20年度全国高等学校総合体育大会は、参加選手・監督33,769人(うち本県1,515人)、観客数719,732人が参加しました。

この大会では、29競技で高校日本一が競われ、本県選手も過去最多の155の入賞を果たす活躍をしました。

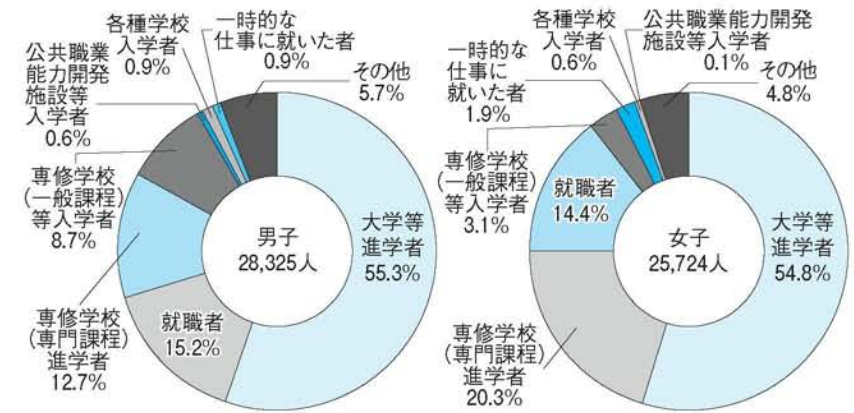


おしえてコバトン

27 高等学校卒業後の進路

進路別卒業生数構成比(平成20年3月)

単 位	*1 大学等進学率		*2 専修学校(専門課程) 進学率		*3 就職率		*4 県外就職率	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
全 国	52.8		15.3		19.0		20.8	
北海道	40.4	45	21.5	4	21.1	26	11.1	37
青森県	41.7	41	14.5	32	33.3	2	50.6	3
岩手県	39.0	46	18.7	9	33.0	3	39.7	9
宮城県	44.9	33	14.8	31	25.8	14	15.5	28
秋田県	43.1	36	15.7	27	31.2	7	40.0	8
山形県	45.1	32	18.2	11	28.9	10	24.6	17
福島県	42.6	38	16.3	22	31.6	6	20.5	23
茨城県	51.0	26	15.8	26	21.3	25	12.0	34
栃木県	52.6	18	15.9	25	22.7	20	15.0	30
群馬県	52.9	17	19.2	8	18.0	33	12.9	32
埼玉県	55.1	13	16.3	22	14.9	41	28.0	15
千葉県	53.3	16	16.4	20	14.4	42	23.0	20
東京都	63.8	2	11.1	47	7.5	47	9.1	41
神奈川県	60.3	4	14.0	37	9.9	45	20.5	23
新潟県	48.7	29	23.2	2	19.8	30	9.3	40
富山県	54.6	14	15.6	29	20.3	29	8.1	43
石川県	54.5	15	14.3	36	22.1	22	9.1	41
福井県	56.8	10	14.5	32	21.1	26	11.6	35
山梨県	57.6	7	16.7	15	16.0	38	11.2	36
長野県	50.7	27	20.8	5	16.2	37	10.0	38
岐阜県	55.3	12	12.8	44	23.8	18	23.9	19
静岡県	52.6	18	16.4	20	23.9	17	7.2	45
愛知県	58.4	6	11.2	45	20.4	28	3.0	47
三重県	51.1	25	13.2	39	27.2	13	17.0	27
滋賀県	56.8	10	15.1	30	18.0	33	12.4	33
京都府	64.6	1	12.9	42	9.9	45	18.9	26
大阪府	57.1	9	13.1	41	12.9	43	6.3	46
兵庫県	59.3	5	12.9	42	15.4	39	14.9	31
奈良県	57.5	8	11.2	45	12.5	44	33.7	12
和歌山県	49.9	28	15.7	27	21.6	23	29.9	14
鳥取県	43.6	35	19.7	7	24.7	15	25.1	16
島根県	45.9	31	20.2	6	24.6	16	37.8	11
岡山県	51.9	21	14.4	34	22.9	19	15.1	29
広島県	61.6	3	13.2	39	15.0	40	7.8	44
山口県	43.1	36	16.3	22	30.6	8	19.3	25
徳島県	51.9	21	16.7	15	21.4	24	31.2	13
香川県	51.6	24	16.7	15	17.7	35	9.9	39
愛媛県	52.5	20	18.1	13	22.7	20	22.6	21
高知県	44.9	33	22.0	3	19.1	31	52.1	1
福岡県	51.7	23	13.7	38	18.9	32	21.4	22
佐賀県	42.6	38	14.4	34	33.5	1	42.8	6
長崎県	41.0	43	16.5	18	32.2	5	44.7	4
熊本県	41.7	41	17.2	14	30.2	9	38.3	10
大分県	46.1	30	18.2	11	28.7	12	24.2	18
宮崎県	42.2	40	16.5	18	33.0	3	43.2	5
鹿児島県	40.5	44	18.3	10	28.8	11	51.0	2
沖縄県	36.1	47	23.9	1	16.9	36	41.4	7



注)就職者には進学就職者を含まない。
資料:「学校基本調査報告書」文部科学省

大学等進学率過去最高の55.1%

「学校基本調査」によると、平成20年3月の高等学校卒業生数は54,049人で、前年より2,969人減少し、平成9年から12年連続で減少しています。

進学状況は、大学等進学者(就職進学者を含む)は29,764人で、前年より286人減少しました。進学率は55.1%で、前年より2.4ポイント増加し、平成3年から18年連続で上昇しています。また、専修学校(専門課程)進学者は8,809人、進学率は16.3%でした。

就職率5年連続上昇

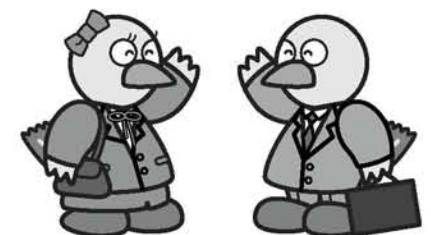
就職状況は、就職者総数(就職進学者を含む)は8,049人で、前年より261人減少しました。就職率は14.9%で、前年より0.3ポイント増加し、5年連続で上昇しました。

また、埼玉県外に就職した者は2,257人で、就職者総数の28.0%を占めました。このほか、一時的な仕事に就いた者は741人で、前年より264人減少しました。

※表*3,4及び概要中の就職者は就職進学者を含みます。

就職率

(就職者+就職進学者(進学者のうち就職している者))÷卒業生×100



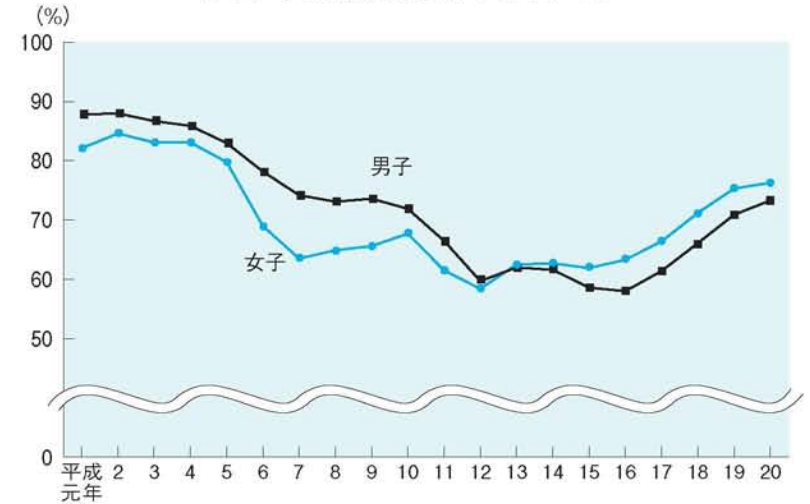
資料出所: *1~4
「学校基本調査報告書」文部科学省
時点(周期): 平成20年5月1日(毎年)

28 大学

単 位	*1 学校数 (大学)		*2 学生数 (大学)		*3 学校数 (短期大学)		*4 学生数 (短期大学)	
	校	順位	人	順位	校	順位	人	順位
全 国	765		2 836 127		417		172 726	
北海道	36	5	92 660	10	21	4	7 472	7
青森県	9	23	15 960	33	6	16	1 684	25
岩手県	5	34	13 292	36	5	20	1 429	31
宮城県	14	14	57 795	12	4	30	1 199	36
秋田県	5	34	9 096	42	5	20	1 470	30
山形県	4	39	12 825	37	3	36	1 675	26
福島県	8	27	17 095	30	5	20	2 723	16
茨城県	9	23	38 202	14	5	20	1 651	28
栃木県	9	23	22 802	22	6	16	2 408	20
群馬県	14	14	26 474	20	11	11	2 606	18
埼玉県	28	8	125 408	6	15	9	5 079	10
千葉県	27	9	117 523	9	12	10	5 114	9
東京都	134	1	701 649	1	51	1	25 606	1
神奈川県	27	9	200 314	3	21	4	9 226	5
新潟県	17	12	28 715	18	6	16	2 640	17
富山県	5	34	11 319	38	4	30	1 215	35
石川県	12	17	28 447	19	5	20	2 160	22
福井県	4	39	9 720	41	3	36	1 473	29
山梨県	9	23	17 931	28	4	30	1 246	34
長野県	8	27	17 067	31	10	13	3 596	13
岐阜県	12	17	20 681	23	11	11	4 467	11
静岡県	14	14	36 005	16	6	16	3 074	15
愛知県	50	3	188 121	4	28	3	11 171	3
三重県	8	27	15 364	34	4	30	1 808	23
滋賀県	7	30	36 834	15	4	30	1 249	33
京都府	31	7	159 806	5	17	8	6 937	8
大阪府	55	2	226 600	2	35	2	16 151	2
兵庫県	43	4	121 699	8	20	7	9 045	6
奈良県	10	19	25 265	21	5	20	1 737	24
和歌山県	3	43	8 768	45	1	46	364	47
鳥取県	2	45	7 264	47	1	46	649	46
島根県	2	45	7 311	46	3	36	812	45
岡山県	16	13	40 508	13	10	13	4 427	12
広島県	21	11	59 422	11	7	15	3 412	14
山口県	10	19	18 997	27	5	20	1 279	32
徳島県	4	39	14 644	35	3	36	1 036	42
香川県	4	39	10 414	40	3	36	1 109	40
愛媛県	5	34	17 258	29	5	20	1 653	27
高知県	3	43	8 856	43	2	43	976	43
福岡県	34	6	122 642	7	21	4	9 352	4
佐賀県	2	45	8 845	44	3	36	1 126	39
長崎県	10	19	19 239	25	4	30	1 156	37
熊本県	10	19	30 052	17	2	43	915	44
大分県	5	34	16 899	32	5	20	2 389	21
宮崎県	7	30	11 066	39	3	36	1 147	38
鹿児島県	6	33	19 145	26	5	20	2 509	19
沖縄県	7	30	20 128	24	2	43	1 104	41

資料出所：*1~4
 「学校基本調査報告書」文部科学省
 時点(周期)：平成20年5月1日(毎年)

大学卒業後の就職率(各年3月)



資料：「学校基本調査報告書」文部科学省

学生総数の4割が女子学生

「学校基本調査」によると、平成20年5月1日現在の大学数は28校(国立1校、公立1校、私立26校)、短期大学は15校(公立1校、私立14校)でした。

大学の学生総数は125,408人、このうち大学の学部学生数は、119,138人、大学院学生数は、4,954人でした。学生総数のうち女子学生数は50,814人で、全体の40.5%を占めています。

短期大学の学生数は5,079人で、このうち女子学生が4,672人、92.0%を占めています。

～埼玉に留学しています！～

県内の外国人留学生の総数は、4,438人(平成19年5月1日現在)です。国籍・地域別では、中国が3,337人で全体の75.2%を占め、次いで韓国が443人で10.0%、台湾131人(3.0%)、マレーシア63人(1.4%)、ベトナム62人(1.4%)の順となっています。



就職率74.5%、8年連続女子の就職率が男子を上回る

卒業後の進路状況を見ると、平成20年3月に大学を卒業した者22,066人(男子12,949人、女子9,117人)のうち、就職者(就職進学者を含む)は16,442人で、就職率は74.5%でした。男女別にみると、男子就職者が9,487人で就職率が73.3%、女子就職者が6,955人で就職率が76.3%となり、8年連続で女子が男子を上回りました。

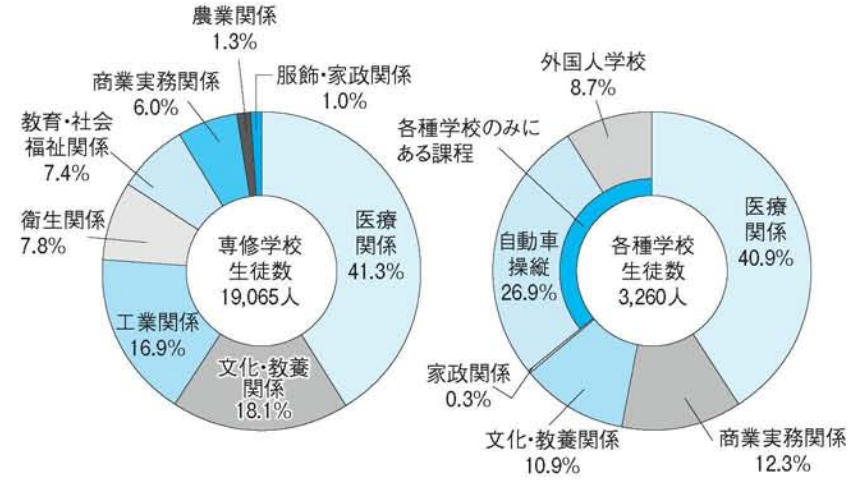
また、進学者(就職進学者含む)は1,476人、一時的な仕事に就いた者は952人でした。

29 幼稚園・その他の学校

単 位	*1 幼稚園数		*2 特別支援学校数		*3 専修学校数		*4 各種学校数	
	園	順位	校	順位	校	順位	校	順位
全 国	13 626		1 026		3 401		1 585	
北海道	562	7	62	2	184	5	61	6
青森県	134	35	20	17	37	31	16	30
岩手県	154	32	18	19	37	31	8	42
宮城県	312	15	22	16	68	14	26	23
秋田県	99	42	15	28	27	38	5	46
山形県	118	39	13	36	23	43	6	45
福島県	362	12	23	13	55	21	13	35
茨城県	388	11	23	13	66	15	18	28
栃木県	206	23	15	28	62	18	34	18
群馬県	224	22	27	11	70	13	41	13
埼玉県	638	5	40	6	110	7	34	18
千葉県	591	6	36	8	108	8	30	21
東京都	1 080	1	67	1	451	1	178	1
神奈川県	738	4	46	3	119	6	19	27
新潟県	160	31	27	11	79	12	9	40
富山県	99	42	13	36	32	35	29	22
石川県	76	44	15	28	36	33	26	23
福井県	127	36	13	36	23	43	25	25
山梨県	75	45	12	40	24	41	14	33
長野県	120	38	19	18	64	16	35	17
岐阜県	191	26	16	22	38	30	42	12
静岡県	521	9	30	10	101	9	45	11
愛知県	527	8	31	9	186	3	109	2
三重県	262	18	16	22	49	24	79	4
滋賀県	190	27	15	28	27	38	12	37
京都府	230	20	23	13	64	16	60	7
大阪府	806	2	40	6	245	2	62	5
兵庫県	748	3	42	4	101	9	91	3
奈良県	205	24	12	40	42	28	40	14
和歌山県	118	39	12	40	22	46	52	8
鳥取県	40	47	10	44	24	41	14	33
島根県	123	37	12	40	19	47	9	40
岡山県	344	13	13	36	57	19	17	29
広島県	326	14	17	21	86	11	33	20
山口県	203	25	15	28	40	29	52	8
徳島県	225	21	10	44	23	43	16	30
香川県	178	30	9	46	28	37	40	14
愛媛県	190	27	14	35	47	25	15	32
高知県	63	46	15	28	27	38	13	35
福岡県	501	10	42	4	185	4	51	10
佐賀県	108	41	9	46	30	36	5	46
長崎県	189	29	16	22	46	26	12	37
熊本県	152	33	18	19	57	19	8	42
大分県	234	19	16	22	43	27	24	26
宮崎県	140	34	15	28	36	33	10	39
鹿児島県	267	17	16	22	52	22	8	42
沖縄県	282	16	16	22	51	23	39	16

資料出所：*1~4
 「学校基本調査報告書」文部科学省
 時点(周期)：平成20年5月1日(毎年)

専修学校(学科別)・各種学校(課程別) 生徒数構成比(平成20年5月1日)



資料：「埼玉県学校基本調査報告書」県統計課

続く園児数の減少

「学校基本調査」及び「埼玉県学校基本調査報告書」によると、平成20年5月1日現在の幼稚園は638園(国立1園、公立66園、私立571園)で、前年より4園(公立3園、私立1園)減少しました。園児数は117,683人(男子59,961人、女子57,722人)で、前年より1,738人減少しました。

特別支援学校数は40校(国立1校、公立37校、私立2校)で、前年度より3校増加し、生徒数は5,298人(幼稚部78人、小学部1,731人、中学部1,171人、高等部2,318人)で、303人増加しました。

専修学校は110校(国立1校、公立5校、私立104校)で、前年より2校(私立)減少しました。生徒数は19,065人(男子9,707人、女子9,358人)で、前年より1,458人減少しました。

各種学校は私立34校、生徒数は3,260人(男子1,257人、女子2,003人)で、前年より287人減少しました。

◆県内幼稚園・園児の数(各年度5月1日現在)◆

	合 計		国 立		県 立		市町村立		私 立	
	園数	園児数	園数	園児数	園数	園児数	園数	園児数	園数	園児数
S35(1960)	172	19,605	1	91	1	77	12	1,781	158	17,656
S45(1970)	459	98,598	1	98	1	79	44	4,413	413	94,008
S55(1980)	703	166,905	1	98	2	157	82	10,901	618	155,749
H 2(1990)	690	131,042	1	96	2	165	81	7,826	606	122,955
H10(1998)	665	122,836	1	92	2	163	76	6,542	586	116,039
H20(2008)	638	117,683	1	91	-	-	66	5,243	571	112,349

資料：「埼玉県の教育統計」県教育局文教政策室HP

30 長期欠席

単 位	*1 長期欠席児童数 (小学校)		*2 不登校児童数 (小学校)		*3 長期欠席生徒数 (中学校)		*4 不登校生徒数 (中学校)	
	人	順位	人	順位	人	順位	人	順位
全 国	60 236		23 927		138 882		105 197	
北海道	2 593	7	784	10	4 754	9	3 454	9
青森県	359	41	209	34	1 387	31	1 304	28
岩手県	327	45	169	41	1 251	34	1 036	31
宮城県	1 027	19	450	18	2 678	15	2 203	13
秋田県	333	44	135	46	1 002	41	664	46
山形県	285	46	177	40	987	42	873	38
福島県	903	20	255	28	2 323	18	1 608	21
茨城県	1 538	11	491	15	3 689	11	2 582	11
栃木県	1 110	17	420	20	2 497	17	2 074	15
群馬県	854	23	388	21	2 035	21	1 806	20
埼玉県	2 508	9	1 240	5	7 099	6	6 218	5
千葉県	3 349	5	826	7	7 015	7	4 485	6
東京都	4 329	3	1 914	2	9 789	3	8 009	2
神奈川県	4 873	2	2 171	1	9 949	2	8 216	1
新潟県	758	25	425	19	2 150	20	1 922	18
富山県	389	39	236	29	952	43	858	39
石川県	358	42	229	30	1 110	36	942	35
福井県	347	43	183	39	855	45	665	45
山梨県	424	34	189	37	1 167	35	1 008	32
長野県	1 228	15	598	12	2 769	13	2 166	14
岐阜県	890	21	484	16	2 287	19	2 043	16
静岡県	1 540	10	919	6	3 783	10	3 252	10
愛知県	3 368	4	1 723	3	7 999	4	6 375	4
三重県	799	24	363	22	1 962	22	1 596	22
滋賀県	1 104	18	471	17	1 836	24	1 359	25
京都府	1 468	12	543	13	2 754	14	1 997	17
大阪府	6 140	1	1 596	4	13 595	1	7 540	3
兵庫県	2 896	6	794	9	7 254	5	4 428	7
奈良県	875	22	355	24	1 909	23	1 328	27
和歌山県	625	27	272	26	1 350	32	978	34
鳥取県	377	40	146	43	738	47	458	47
島根県	277	47	192	36	803	46	701	43
岡山県	1 421	13	527	14	2 571	16	1 812	19
広島県	1 418	14	723	11	3 304	12	2 510	12
山口県	526	31	264	27	1 442	30	1 227	29
徳島県	402	37	131	47	885	44	678	44
香川県	437	32	187	38	1 103	37	885	37
愛媛県	608	28	148	42	1 494	29	929	36
高知県	431	33	201	35	1 035	40	745	42
福岡県	2 577	8	824	8	5 141	8	4 174	8
佐賀県	404	36	145	44	1 056	39	823	40
長崎県	571	29	218	32	1 508	28	1 162	30
熊本県	419	35	211	33	1 816	25	1 552	23
大分県	544	30	228	31	1 335	33	1 006	33
宮崎県	398	38	139	45	1 090	38	810	41
鹿児島県	706	26	276	25	1 713	26	1 387	24
沖縄県	1 123	16	358	23	1 661	27	1 349	26

資料出所： *1~4
 「学校基本調査報告書」文部科学省
 時点(周期)： 平成19年度間(毎年)

中学校における理由別長期欠席者数



資料：「埼玉県学校基本調査報告書」県統計課

小・中学校ともに不登校率減少

「学校基本調査」によると、平成19年度の小学校の長期欠席児童数は2,508人(国立2人、公立2,496人、私立10人)で、前年度に比べ171人減少しました。理由別内訳をみると、「病気」が951人、「経済的理由」が1人、「不登校」が1,240人、「その他」が316人でした。不登校率は0.31%で、前年度より0.03ポイント減少しました。

また、中学校の長期欠席生徒数は7,099人(国立5人、公立6,978人、私立116人)で、前年度より157人増加しました。理由別内訳をみると、「病気」が617人、「経済的理由」が4人、「不登校」が6,218人、「その他」が260人でした。不登校率は、3.15%で前年度より0.06ポイント減少しました。

$$\text{不登校率} = \frac{\text{不登校児童(生徒)数}}{\text{全児童(生徒)数}} \times 100$$

